

令和 7 年第 4 回西之表市議会定例会

所信表明並びに提案理由説明



おはようございます。

本日、ここに令和7年第4回西之表市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には御出席くださいまして、誠にありがとうございます。

はじめに、本定例会に第7次長期振興計画を提案させていただきました。市の将来像を「人・自然・文化 — 島の宝をいかすまち」と設定しております。島の宝を活用して、課題解決を図りながら持続的発展を目指してまいります。

あわせて、行財政改革大綱も見直しております。長期振興計画を推進するエンジン役は、市役所が担います。組織力と職員力で、市民の暮らしを支えてまいります。

種子島屋久島振興協議会では、11月17日、塩田県知事、地頭所（じとうしょ）県教育長に対し、「空港や港の駐車場確保」や「輸送コスト支援の拡充」、「消防・防災ヘリの夜間運行」、「県立高校存続等」につきまして要請活動を行いました。離島という厳しい環境の改善に向け、継続的に国や県による一層の対策や支援を

求めてまいります。

整備工事が進められている自衛隊馬毛島基地（仮称）に勤務する隊員宿舎を巡る問題につきましては、相手方との関係もあり、詳細な説明に至っていないことにつきまして、あらためてお詫び申し上げます。現地での建設継続に向けた調整作業は進んでいます。今しばらくお待ちくださいますようお願いいいたします。

全国的にインフルエンザの感染者数が昨年よりも 1 か月以上早いペースで拡大しています。本県では 11 月 23 日までの 1 週間に報告された感染者数は 859 人で 5 週連続の増加となっており、特に 10 代以下の若い世代に感染が拡大しているところです。西之表保健所管内では同期間において 27 人の報告があり前週に比べ 25 人増加しております。

年末年始に向け、帰省や旅行など、人の動きが活発化する時期を迎えます。市民の皆さんには、随時必要な情報提供を行ってまいりますので、場面に応じた感染対策をお願いいたします。

新型コロナワクチンの定期接種については、65 歳以上の方や、60 歳から 64 歳までの一定の基礎疾患をお持ちの方を対象に、また、イ

ンフルエンザは生後 6 か月以上の全市民を対象に、10 月 1 日より市内医療機関において接種を開始しております。詳細については、すこやかだより令和 7 年度秋号または市HPでご確認いただき、重症化予防の観点から接種をご検討いただければと思います。

10 月 26 日には、日暮みなし公園で市商工フェスタが開催され、多くの市民で賑わったところです。

また、11 月 9 日には、安納球場において、安納いもフェスティバルが開催されました。イベントでは、安納いもを使ったグルメの販売やグルメグランプリなど、安納いもブランドの認知向上や商品開発の機会創出を図っていただきました。

文化事業では、第 51 回市民文化祭が 11 月 1 日と 2 日に開催され、多くの皆さんにご参加・ご鑑賞いただきました。

スポーツ事業では、11 月 16 日に第 54 回西之表市駅伝競走大会が開催されました。伊闘小学校をスタートし、現和校区グラウンド入口ゴールの 10 区間 14.4 km に 13 チームがエントリーし、健脚を競いました。榕城下方が優勝、2 位下西 A、3 位榕城上

方、躍進賞も榕城下方という結果となりました。

次に福祉関連事業についてです。

令和7年度西之表市戦没者追悼式を、11月1日に各校区・団体並びに議員各位等、多くの皆様のご参列をいただき、無事実施することができました。

また、引き続き行われた奉納相撲大会では、小学生から一般まで校区対抗の熱戦で、大いに会場を沸かせてくれました。

今年は戦後80年の節目の年であります。世界各地ではいまだに紛争が絶えませんが、市民の皆様とともにこうした追悼行事を通して、戦争の悲惨さを風化させることなく語り継ぐことで、改めて、世界の恒久平和を祈りたいと思います。

次に、農林水産・畜産業の状況についてであります。

本市の基幹作物であるサトウキビにつきましては、10月下旬の大雨及び強風により倒伏等の発生があったものの、生育期間全般において、気象条件に恵まれ、平年以上の生育状況で推移しております。生産見込みにつきましては、収穫予定面積711ヘクタール、

生産見込み数量5万1,183トン、平均反収7,200キログラムを見込んでおります。

なお、製糖工場の原料受入を本日12月1日から開始し、年末年始休暇や増産推進日等を挟んで、来年の5月3日に受入終了予定となっています。現在、さつまいもからの転作や夏植え・秋植えの積極的な推進により、増反が進んできていることから、作業受託組織のさらなる強化を図るなど、増反に対応する取組みを進めていきたいと考えています。

また、さつまいもについては、サツマイモ基腐病等の病害が一部で発生したものの、農家の防除対策の効果により、昨年度同様、被害が少ない状況です。生産見込みにつきましては、青果用及び加工用さつまいもが作付面積164ヘクタール、生産見込み数量2,700トン、平均見込反収1,646キログラム、澱粉原料用さつまいもにつきましては、作付面積89ヘクタール、見込平均反収51俵となっております。

先月11月14日には、安納いもブランド推進本部主催の安納いも等品評会が開催されました。島内から選りすぐりの安納いもが出品される中、中割で有機栽培を行っている誠農園・勇元誠（ゆうも

と まこと）さんが箱部門の最高賞である金賞を、また、安納の株式会社中園ファームさんが銀賞を受賞され、本市生産者の栽培技術の高さと本市産種子島安納いもの品質の高さを島内外にPRすることができました。今後も、関係機関と連携し、種子島安納いものさらなるブランド化に向け取り組んで参ります。

畜産につきましては、直近の11月種子島家畜市場子牛せり市では本市子牛の売却平均単価が速報値で税抜きの64万254円で、昨年同月と比較しますと、19万4千569円の上げとなりました。経営コストは依然として高止まりが続いていますが、子牛相場の回復が明るい材料となっています。

それでは、本日提案いたしました議案について御説明いたします。

議案第72号は、令和7年度西之表市一般会計補正予算（第5号）で、先議にて御審議いただきたいものであります。歳入歳出予算の総額に1億6,330万円を追加し、予算総額を157億7,819万5千円とするものです。

歳入では、市債において、公営住宅建設事業債として1億6,330万円増額し、歳出では、補正予算（第5号）の財源調整により総務費に97万7千円増額、労務単価及び材料費高騰や契約実績により土木費に1億6,232万3千円増額しております。

議案第73号から議案第74号は、人事案件で法令の規定により議会の同意を得ようとするもの、議案第75号は、契約の変更について、議案第76号は条例の一部を改正する条例の制定について、議案第77号から議案第78号は法令の改正等に伴う条例の制定について、議案第79号は長期振興計画基本構想の策定について、議案第80号から議案第84号は補正予算に関する案件についてであります。議案第80号の令和7年度西之表市一般会計補正予算（第6号）では、歳入歳出予算の総額に6,777万7千円追加し、予算総額を158億4,597万2千円とするものであります。

予算の主なものについて御説明いたします。

歳入では、市税において、法人の増収による1億6,582万1千円の追加、国庫支出金では、再編交付金予定事業の計画変更等により、1億624万円の減額、諸収入では、熊毛地区消防組合負担金返納金などにより、2,497万4千円追加しております。

歳出では、再編交付金事業基金の積み増しや今回の補正予算（第6号）の財源調整による財政調基金への積立金などにより総務費を1億4, 897万7千円追加、前年度精算に伴う国庫支出金返還金などにより民生費を6, 347万5千円追加、旧上妻家住宅復元工事などの再編交付金予定事業の事業計画の見直しなどにより教育費を1億1, 609万2千円減額しております。

議案第81号から第84号は、それぞれの特別会計に必要な補正を行おうとするものであります。なお、人事院勧告関係等で後日、議案の追加を予定しております。

以上、御審議のほどよろしくお願ひします。

令和7年12月1日

西之表市長 八板 俊輔